

もうすぐ小学生

小学校1年生はどんな生活をしているの？

アレルギーがあるので、給食が心配です。

わたしの子どもはひらがなに興味がありませんが、小学校に入る前に教えたほうがよいですか。

文字の学習は、小学校に入ってから行います。入学する前は子どもに本を読んで、子どもにひらがなを見せるようにしてください。入学する前に名前をひらがなで書く練習はしておくとよいでしょう。



保護者



先生

学校によって内容の違いはありますが、はじめは保育所や幼稚園等の生活とのレベル差を減らしています。

学校ではマニュアルを作って対応していますので、先生にアレルゲンやアレルギーの度合いなどを伝えてください。

◆ 小学校の主な行事 ◆

★ 小学校生活を親子で一緒に楽しみましょう ★

◆ 入学式 ◆

入学を祝う儀式

- ★子どもと楽しみに待ってください。
- ★親も式に参加できます。
- ★スーツなどを着用してください。
- ★静かに参加してください。
- ★写真や動画を撮るときは、他の人の迷惑にならないようにしてください。
- ★スマホの電源を切って参加してください。

◆ 授業参観・懇談会 ◆

学校での子どもの様子を見る機会

- ★子どものがんばりを見て、ほめてください。
- ★静かに授業の様子を見てください。
- ★保護者会は情報収集の場となります。



◆ 運動会 ◆

運動の発表会

- ★親も見ることがができます。
- ★子どもが走ったり、ダンスなどをします。
- ★子どものがんばりを見て、ほめてください。
- ★お昼には家で作ったお弁当を家族で食べます。

◆ 家庭教育学級 ◆

子育てについて親が学ぶ機会

- ★子育てに役立つ情報を得たり、悩みを解決したりすることができます。
- ★講演会やワークショップを行います。
- ★積極的にコミュニケーションをとって、知り合いを増やしてください。



◆ 家庭教育関連リンク ◆

茨城県の家庭教育応援ナビ



「すくすく育て いばらきっ子」のリンク集から、下記のサイトにアクセスできます。

★ 文部科学省

- ・外国人児童生徒のための就学ガイドブック
- ・外国につながる子供の学び応援リンク集

★ 茨城県教育委員会

- ・就園・就学リーフレット(6言語版)

★ 茨城NPOセンター・コモンズ

- ・外国にルーツを持つ児童生徒の就学、進学に関する相談 他

★ (公財) 茨城県国際交流協会

- ・外国人のための生活情報
- ・外国人相談センター 他



★ 愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム

- ・国際ファミリ-のための日本の小学校に入学する前に(生活編)
- ・小学校ガイドブック ・中学校ガイドブック 他

発行 2021年2月

編集 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課
就学前教育・家庭教育推進室
〒310-8588 茨城県水戸市笠原町978番6
TEL 029-301-5132

子育てアドバイスブック クローバー

やさしい日本語版

就学前～小学4年生の子をもつ保護者向け



就学前～小学4年生の子をもつ保護者向け

茨城県教育委員会
Ibaraki Prefectural Board of Education

親は子育てで学ぶ

人として、親として成長するために

失敗するのはあたりまえ！

自分がしたことに誇りをもって！

新しいことに挑戦！

子どもが生まれれば誰もが親になります。親は子どもに「親になるよう」育てられて成長します。親も子育てをしながら学んでいくのです。

★ リーフレットについて ★

- このリーフレットは「子育てアドバイスブッククローバー」(2019年7月発行)をもとに作成しています。
- 右記のQRコードから家庭教育応援ナビ「すくすく育て いばらきっ子」にアクセスし、モバイル版でかわいい情報を見ることができます。



家庭教育応援ナビ



茨城県教育委員会

Ibaraki Prefectural Board of Education



自分のことは自分で



どんなことも、すぐにはうまくできません。子どもの成長を信じて待つと、少しずつできることが増えていきます。

子どもが自ら越えなくてはならない困難を親が取り除かないようにしてください。

また、子どもに助言するばかりではなく、子どもが自分の考えを示すまで待つことも必要です。

きまりを守る心

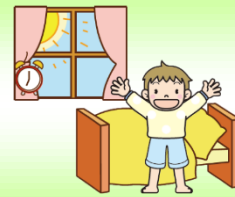


子どもは、親から認め、ほめられ、知られることを通して、きまりを知り、身に付けていきます。

親子で一緒に守りたいルールを決め、守れなかった時には、その理由を一緒に考えてください。

そして守ったら、しっかりほめてあげてください。

早寝早起き朝ごはん



朝の光を浴びて、昼に活動を行うことにより、夜にはメラトニンという名称のホルモンが合成され、よく眠ることができます。

朝食を毎日食べている子どもの方が、学力や体力が高い傾向にあります。

まずは、早起きの習慣から生活リズムを整えていきましょう。

自分を大切にする心



長所、短所もふくめて、「個性」として受け止めてあげてください。多様な価値観があることを大人自身がしっかりと認識してください。様々な場面でよいところをほめたり、認めてあげたりしてください。

子どもだけでなく、親自身も「自己肯定感」を育ててください。

自分で決める心



自己決定をする能力とは、判断して決める能力のことです。

自己決定度の高い人が、幸福度が高い傾向にあります。

小さなことからでいいので、子どもが自分で選び、決断できる機会を作ってください。

コミュニケーション

おはようございます！



親同士が協力する姿を見て、子どもは協調性を育てていきます。親が様々な他者と関わり、関係を育む手本を見せてください。

集団に自分から入っていけない子どももいます。子どもの気持ちに寄り添い、無理強いせず待つことも必要です。

メディアの利用



インターネットなどメディアに関する知識を親も子どもと一緒に学んでください。

メディア機器を上手に利用するためのルールを家庭で話し合って決め、家族で守ってください。

また、親がメディアをバランスよく使う手本になってください。

しつけと虐待



しつけには時間がかかります。はじめから何でもできる子どもはいません。

しつけと虐待とは違います。児童虐待とは、「身体的・精神的・性的暴力、育児放棄（ネグレクト）」のことです。

子どもを虐待しそうになったら、その場から離れたり、助けを求めたりしてください。



◆ 各項目の詳しい情報や、こまったときの相談窓口など、子育てに関する情報がたくさんあります！

→ モバイル版へアクセス

